

令和 6 年
消 防 年 報
(令和 7 年版)



湯村温泉（美方郡新温泉町湯）

令和 7 年度 業務推進目標

- 1 防火対象物・危険物施設の火災予防対策の推進
- 2 警防・救急・通信設備の効果的運用と
更新整備・災害対応力の充実強化
- 3 業務執行体制・執務環境の整備

はじめに

この消防年報は、令和6年中の美方広域消防本部の消防業務に関する諸事項を集録し、今後の消防行政を効果的に推進するための基本資料とするとともに、消防事情を広く一般に紹介するために編集したものです。

なお、管理、予防、危険物、消防団編は会計年度により、火災、救急救助、通信編は暦年をもって表しています。

令和7年7月

美方広域消防本部



目 次

管内の概要……………	3	〈 予 防 編 〉	
署所の概要……………	4	予 防 の 概 要……………	24
消防本部の沿革……………	5	予 防 業 務 の 主 な 足 跡……………	25
組合・消防の組織……………	10	2-1 防火対象物の現況……………	26
事務分掌……………	11	2-2 各種届出事務処理状況……………	27
消防救急デジタル無線施設……………	12	2-3 予防査察実施状況……………	29
消防力の整備指針と現有状況……………	13	2-4 防火対象物定期点検報告 制度状況……………	30
消防車両……………	14	2-5 予防技術資格者配置状況……………	30
資機材の保有状況……………	15	2-6 建築同意等処理状況……………	31
		2-7 防火講習会等実施状況……………	32
		2-8 防火映画等上映状況……………	32
		2-9 火災予防等資料配布状況……………	33
		2-10 中高層建物の状況……………	33
〈 管 理 編 〉		〈 危 険 物 編 〉	
令和7年度業務推進目標……………	16	危 険 物 の 概 要……………	34
1-1 職員の年齢……………	17	3-1 危険物施設状況……………	35
1-2 職員の勤続年数……………	17	3-2 許可施設の推移……………	36
1-3 職員の構成及び配置図……………	18	3-3 数量別危険物施設状況……………	36
1-4 消防吏員の取得資格・免許……………	19	3-4 危険物関係事務処理状況……………	37
1-5 職員研修・教育……………	20	3-5 危険物査察等実施状況……………	38
1-6 令和6年度消防関係予算 歳入歳出決算額……………	21	3-6 液化石油ガス届出及び査察 実施状況……………	39
1-7 令和6年度消防関係予算 性質別歳出決算額……………	21	3-7 高圧ガス査察実施状況……………	39
1-8 消防職員委員会の運営状況……………	22	3-8 火薬庫等査察実施状況……………	39
1-9 職員の体力測定……………	23		
1-10 情報公開の開示状況……………	23		

〈火 災 編〉

火 災 の 概 要	40
4－1 火災発生状況	41
4－2 町別火災発生状況	42
4－3 月別火災発生状況	43
4－4 時間帯別火災発生状況	44
4－5 曜日別火災発生状況	44
4－6 火災出動状況	45
4－7 覚知から放水開始までの 所要時間	45
4－8 放水開始から鎮火までの 所要時間	45
4－9 出火原因別火災発生状況	46
4－10 初期消火器具の使用状況	47
4－11 火災以外の災害出動状況	47

〈救 急 救 助 編〉

救 急 ・ 救 助 の 概 要	48
5－1 救急出動状況	49
5－2 町別救急出動状況	50
5－3 月別救急出動状況	51
5－4 曜日別救急出動状況	52
5－5 時間帯別救急出動状況	53
5－6 年齢別搬送状況	54
5－7 発生場所別搬送状況	55
5－8 傷病程度別搬送状況	55
5－9 現場到着所要時間別出動状況	55

5－10 医療機関収容所要時間別 搬送状況	56
5－11 救急隊員が行った応急処置 等の状況	56
5－12 不搬送理由の状況	57
5－13 居住地別搬送状況	57
5－14 医療機関別搬送状況	58
5－15 支援出動状況	59
5－16 救急講習会実施状況	59
5－17 町別救助出動状況	60
5－18 発生場所別救助出動状況	60
5－19 事故種別救助出動、活動人員	61
5－20 過去5年間の救助出動状況	61

〈通 信 編〉

通 信 の 概 要	62
6－1 119番通報受信状況	63
6－2 Net119・Live119 利用状況	63

〈消 防 団 編〉

消 防 団 の 概 要	64
7－1 消防団の消防力	65
7－2 年齢別消防団員数	65
7－3 火災の発生状況と消防団員の 出動状況	66
7－4 消防団員の研修状況	66

管内の概要



美方広域消防本部は、兵庫県の最北西部に位置し、美方郡2町（香美町、新温泉町）をもって構成し、広大な管轄面積を有しています。

また、管内は山陰海岸国立公園や中国山地等の自然環境に恵まれるとともに、近年では道路状況の整備が急速に進んでおり、四季を通じて全国から海水浴、スキー、温泉などに多数の観光客が訪れる地域でもあります。

(R 7. 4. 1 現在)

区 分 \ 町 別		平 均 数 値 又は合計値	香 美 町	新 温 泉 町
面	積 (km ²)	609.78	368.77	241.01
山 林	面 積 (km ²)	394.67	316.77	77.90
人	口 (人)	27,762	15,093	12,669
世	帯 数 (世帯)	11,862	6,290	5,572
1 km ² 密 度	人 口 (人)	46.75	40.93	52.57
	世 帯 数 (世帯)	20.09	17.06	23.12
1 世 帯 平 均 人 数 (人)		2.34	2.40	2.27
65 歳 以 上 の 人 口 (人)		11,944	6,470	5,474
65 歳 以 上 の 人 口 率 (%)		43.02	42.87	43.21

署 所 の 概 要

《 消 防 本 部 （ 署 ） 》

所在地 兵庫県美方郡新温泉町今岡 257-1



敷地面積 3,932.89 m²

建物面積 延 1,291.89 m²

竣 工 昭和 58 年 3 月

《 香 住 分 署 》

所在地 兵庫県美方郡香美町香住区一日市 609-4



敷地面積 3,946.69 m²

建物面積 延 490.35 m²

竣 工 昭和 61 年 9 月

《 村 岡 出 張 所 》

所在地 兵庫県美方郡香美町村岡区和田 212-1



敷地面積 959.13 m²

建物面積 延 373.25 m²

竣 工 昭和 58 年 3 月

消 防 本 部 の 沿 革

《消防本部発足までのあゆみ》

- | | | |
|-----|--------|---|
| 56. | 9. 12 | 美方郡に広域常備消防設置の必要性が郡町長会において問題提起され、昭和57年4月1日開設を目途に、美方郡広域消防調査部会、美方郡広域常備消防推進協議会を設置し、広域常備消防体制づくりに着手 |
| | 10. 1 | 美方郡広域常備消防設置準備室を温泉町役場内に設置し、職員2名を配置し、広域常備消防体制づくりに着手 |
| | 10. 16 | 消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を定める政令に基づく指定希望調査書を兵庫県知事に提出 |
| 57. | 1. 10 | 地方自治法第284条第1項の規定により、組合設立許可申請書を兵庫県知事に提出 |
| | 3. 1 | 兵庫県指令地第55号をもって組合設立許可 |

《消防本部発足後のあゆみ》

- | | | |
|-----|--------|--|
| 57. | 4. 1 | 美方郡広域消防事務組合消防本部を開設
仮庁舎を兵庫県美方郡温泉町湯990-8に定め、消防吏員21名、臨時事務職員1名を配置し消防業務を開始 |
| | 4. 15 | 救急自動車を神戸市より購入（本署配備） |
| | 8. 4 | 指令車、査察広報車を購入（本署配備） |
| | 8. 9 | 小型動力ポンプ付積載車を財団法人日本消防協会より寄贈（本署配備） |
| | 9. 4 | 消防ポンプ自動車（BD-I型）並びに小型動力ポンプ（B-2級）を購入（本署配備） |
| 58. | 2. 14 | 救急自動車を日本自動車工業会より寄贈（本署配備） |
| | 2. 23 | 救急自動車を兵庫県共済農業協同組合連合会並びに美方郡内4町農業協同組合より寄贈（出張所配備） |
| | 3. 26 | 消防本部（署）庁舎竣工並びに業務開始
村岡出張所庁舎竣工 |
| | 4. 1 | 小型動力ポンプ付積載車、救急自動車各1台、消防吏員6名を配備し村岡出張所業務開始 |
| | 7. 15 | 鳥取県東部広域行政管理組合との間に「消防相互応援に関する協定」を締結 |
| | 8. 1 | 養父郡広域事務組合との間に「消防相互応援に関する協定」を締結 |
| | 9. 21 | 消防ポンプ自動車（BD-I型）を購入（本署配備） |
| | 11. 25 | 化学消防ポンプ自動車（I型）を購入（本署配備） |
| 59. | 2. 1 | 北但広域消防事務組合との間に「消防相互応援に関する協定」を締結 |
| | 2. 1 | 消防吏員待機宿舍竣工 |
| | 3. 1 | 特殊作業車を温泉町ライオンズクラブからの寄付金を一部として購入（本署配備） |
| 60. | 3. 6 | 美方郡内、林野火災特別地域に指定 |
| | 11. 29 | 屈折はしご付消防ポンプ自動車（15m級）を購入（本署配備） |
| 61. | 1. 19 | 消防庁長官、城崎郡香住町の消防常備化のため管内視察 |

4.	1	香住町が組合加入、組合名称を「美方広域消防事務組合」に変更
9.	20	香住分署庁舎竣工
9.	25	消防ポンプ自動車（C D－I 型）を購入（分署配備）
10.	1	消防ポンプ自動車、救急自動車各 1 台、消防吏員13名を配備し香住分署業務開始
		城崎町消防本部との間に「消防相互応援に関する協定」を締結
62.	1. 12	救急自動車を日本自動車工業会より寄贈（分署配備）
	11. 9	訓練塔竣工
63.	3. 1	査察広報車を購入（分署配備）
	11. 4	水槽付消防ポンプ自動車（I－A 型）を購入（分署配備）
	11. 29	香住町も含め、「美方郡、香住町林野火災特別地域」に指定
元.	2. 28	各署所に消毒室を設置
	11. 8	救急自動車を兵庫県共済農業協同組合連合会並びに香住町、美方郡内 4 町農業協同組合より寄贈（本署配備）
2.	3. 15	査察広報車を更新（本署配備）
	7. 5	指令車を更新（本署配備）
3.	4. 1	組織機構改革（課制導入）
	7. 17	消防ポンプ自動車（C D－I 型）を社団法人日本損害保険会社より寄贈（出張所配備）
4.	2. 24	公用車を神戸市より譲り受け（本署配備）
	3. 31	救急自動車を更新（本署配備）
	5. 1	美方広域消防事務組合発足10周年記念式典
	7. 31	救急自動車を日本消防協会より寄贈（分署配備）
5.	10. 1	緊急通報システム運用開始
	11. 1	消防ポンプ自動車（C D－I 型）を更新（本署配備）
6.	2. 14	公用車を更新（本署配備）
	4. 1	第 3 次消防体制整備計画を作成、これに基づき美方広域消防事務組合の職員定数を64人から11人増の75人に改正
6.	8. 30	積載車を広報車に更新（出張所配備）
7.	3. 10	特殊作業車を器材搬送車に更新（本署配備）
	12. 21	化学消防ポンプ自動車（I 型）を更新（本署配備）
8.	10. 1	消防職員委員会設置
9.	1. 14	救急自動車を高規格救急自動車に更新（本署配備）高度救命処置用資機材を導入
	1. 24	高度救急救命体制開始式典
10.	2. 20	広報車を更新（分署配備）
	3. 21	救急自動車を高規格救急自動車に更新（出張所配備）高度救命処置用資機材を導入
11.	3. 30	消防緊急通信指令施設竣工 美方コミュニティ消防センター竣工
	11. 16	消防ポンプ自動車（C D－I 型）を更新（分署配備）
12.	11. 22	救急自動車を高規格救急自動車に更新(分署配備) 高度救命処置用資機材を導入
13.	2. 25	広報車を更新（本署配備）
	11. 16	水槽付消防ポンプ自動車（I－B 型）を更新（分署配備）

14.	1.	18	救急自動車を高規格救急自動車に更新（本署配備）高度救命処置用資機材を導入
	7.	5	指令車を更新（本署配備）
	7.	31	公用車を更新（本署配備）
15.	4.	1	第4次消防体制整備計画を作成
	11.	27	屈折はしご付消防ポンプ自動車（15m級）をはしご付消防自動車（15m級）に更新（本署配備）
16.	7.	20	広報車を更新（出張所配備）
17.	4.	1	村岡町、美方町、香住町が合併し、香美町となり組合加入
	8.	5	情報基盤整備事業完了
	10.	1	浜坂町、温泉町が合併し、新温泉町となり組合加入
19.	3.	31	美方広域消防事務組合を解散
	4.	1	美方郡広域事務組合と統合し、消防本部名を「美方広域消防本部」に変更
20.	3.	1	美方広域消防本部ホームページを開設し、インターネット上に公開
	3.	25	高規格救急自動車を更新（本署配備）
21.	3.	30	化学消防ポンプ自動車（I型）を更新（本署配備）
	11.	10	高規格救急自動車を更新（出張所配備）
23.	3.	23	公用車を更新（本署配備）
	3.	28	消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新（出張所配備）
24.	2.	29	器材搬送車を更新（本署配備）
	3.	23	高規格救急自動車を更新（分署配備）
	11.	7	緊急通報システムセンター機器を更新
	12.	14	高規格救急自動車を更新（本署配備）
25.	1.	22	広報車を更新（本署配備）
	11.	18	ホイールローダを導入（本署配備）
26.	3.	12	高機能消防通信指令施設を更新
	4.	1	組織機構改革（署の組織変更）
	10.	2	はしご付消防自動車のオーバーホールを実施
27.	6.	16	連絡車を導入（本署配備）
	6.	19	本部訓練場舗装工事完了
28.	3.	15	消防救急デジタル無線設備の整備完了
	12.	23	消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新（本署配備）
29.	1.	20	広報車を更新（分署配備）
	3.	13	高規格救急自動車を更新（本署配備）
30.	3.	3	水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）を更新（分署配備）
	12.	10	高規格救急自動車を更新（出張所配備）
	12.	20	本部訓練塔改修工事完了
元.	10.	1	三者間多言語通話システム導入
	12.	26	はしご付消防自動車のオーバーホールを実施
2.	3.	16	消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新（分署配備）
	10.	1	NET119 緊急通報システム及びLive119 映像通報システム運用開始
	12.	25	広報車を更新（出張所配備）
3.	3.	5	指揮車を更新（本署配備）

- | | | | |
|-----|----|----|--|
| 4. | 2. | 12 | 高規格救急自動車を更新（分署配備） |
| 11. | 25 | | 高規格救急自動車を更新（本署配備） |
| 12. | 22 | | 公用車を更新（本署配備） |
| 5. | 3. | 23 | 通信指令設備主要機器（防災行政無線連動装置）交換工事完了 |
| 12. | 28 | | 女性職員用施設を整備 |
| 6. | 2. | 19 | 化学消防ポンプ自動車（Ⅰ型）の更新車両として救助工作車（Ⅱ型）を導入（本署配備） |
| 4. | 1 | | 女性消防吏員が隔日勤務を開始 |
| 10. | 13 | | はしご付消防自動車（15 m級）の更新車両として 13 m ブーム付多目的消防ポンプ自動車（MV F）を導入（本署配備） |

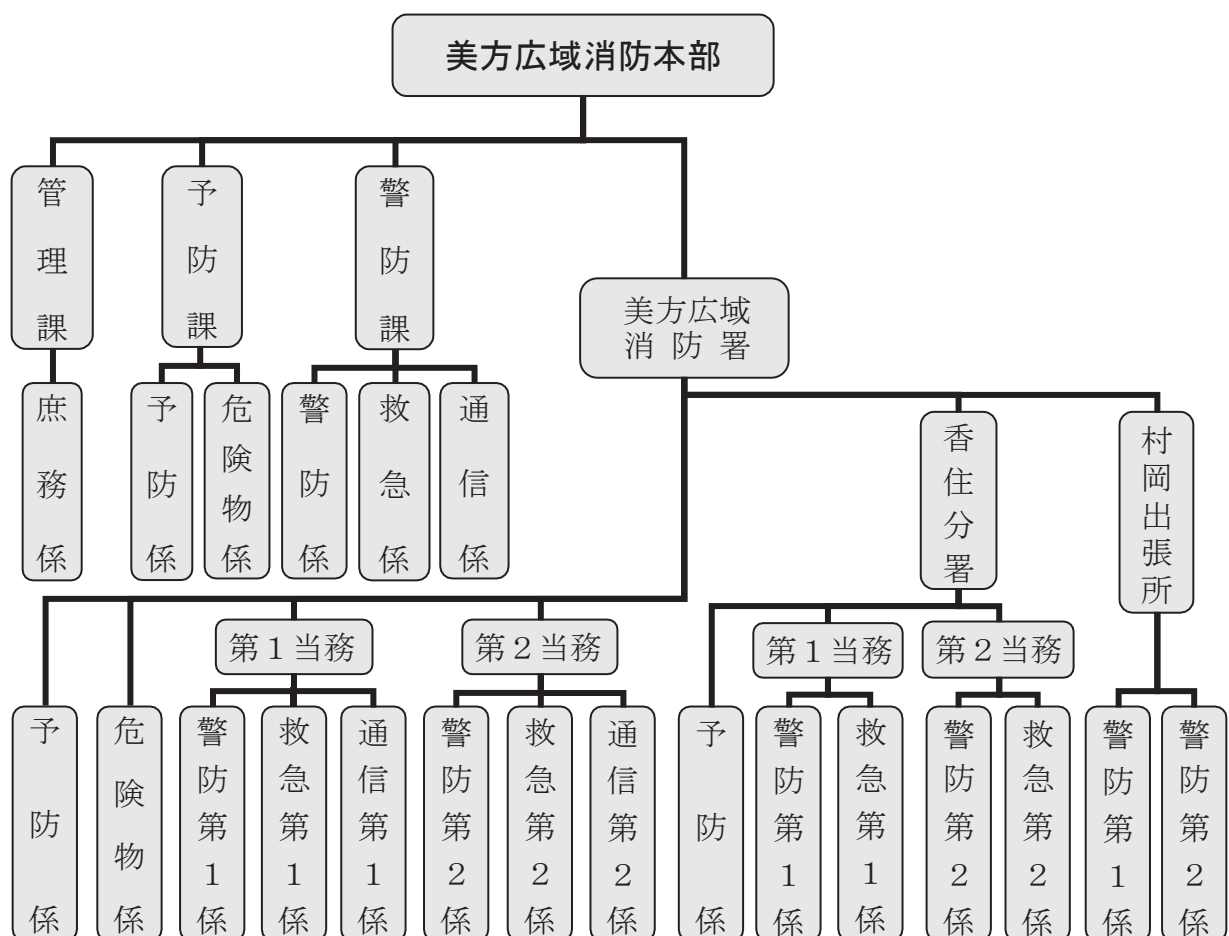
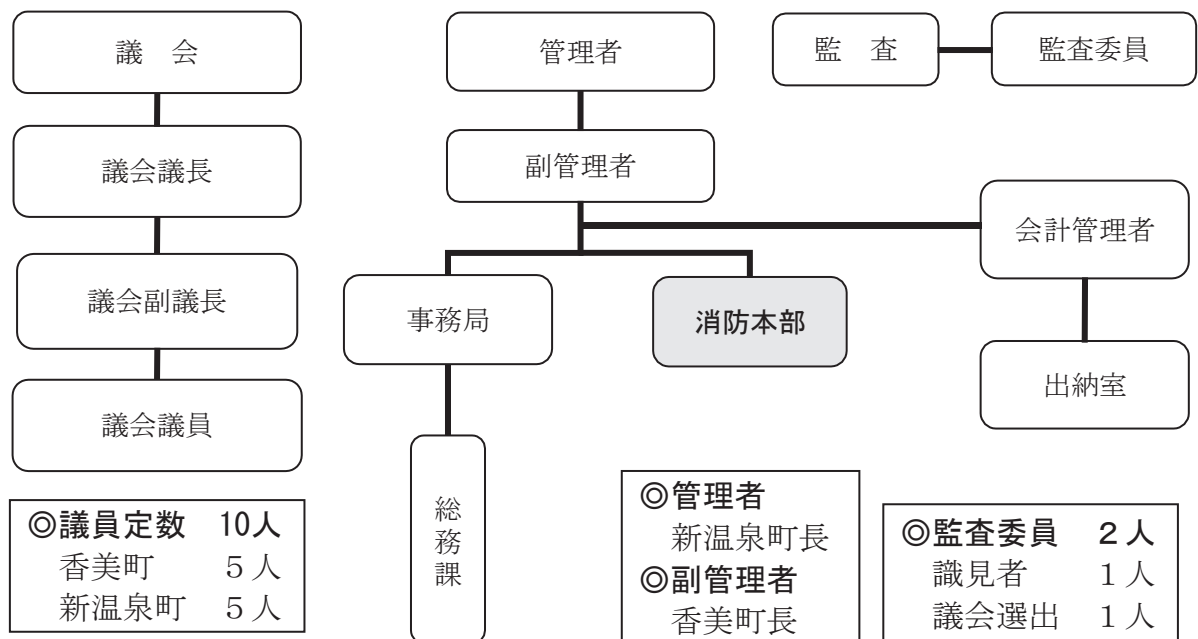
令和6年度 整備車両

令和6年10月配備 美方広域消防本部（13mブーム付多目的消防ポンプ自動車）



組 合 ・ 消 防 の 組 織

(R 7 . 4 . 1 現 在)



事 務 分 掌

(R 7 . 4 . 1 現在)

課 名	係 名	事 務 分 掌
管 理 課	庶 務 係	☐ 組織、機構、制度等施策の企画調整に関する事 ☐ 消防業務に関する条例、規則等の整備、改廃に関する事 ☐ 消防力の整備指針及び消防施設等整備計画に関する事 ☐ 消防儀式、褒章、表彰その他栄典に関する事 ☐ 消防職員の任免、配置、服務、給与、勤務条件に関する事 ☐ 消防職員の衛生・健康管理、公務災害、福利厚生に関する事 ☐ 消防職員の採用試験、昇任試験、人事考課に関する事 ☐ 消防に係る議会に関する事 ☐ 消防財政の運営に関する事 ☐ 消防予算の編成及び決算に関する事 ☐ 消防予算の執行管理及び会計経理事務に関する事 ☐ 消防に係る財産の取得、管理及び処分に関する事 ☐ 消防事業に係る組合債に関する事 ☐ 消防庁舎の管理、電気・機械設備の保守管理に関する事 ☐ 物品の購入、出納、保管、修繕及び処分に関する事 ☐ 消防手数料の収納に関する事
予 防 課	予 防 係	☐ 予防業務の基本計画に関する事 ☐ 火災予防運動及び予防広報に関する事 ☐ 防火管理者の講習及び指導に関する事 ☐ 自衛消防組織等の育成指導に関する事 ☐ 建築確認及び許可の同意に関する事 ☐ 消防用設備等の規制及び指導に関する事 ☐ 防火対象物の違反処理に関する事 ☐ 防火対象物の定期点検、報告制度に関する事
	危 険 物 係	☐ 危険物業務の基本計画に関する事 ☐ 消防危険物施設の許認可、承認及び検査に関する事 ☐ 危険物の仮貯蔵及び仮取扱いに関する事 ☐ 危険物取扱者の育成及び指導に関する事 ☐ 消防危険物施設の査察及び違反処理に関する事 ☐ 指定可燃物の貯蔵及び取扱いに関する事 ☐ 火薬類、LPG、高圧ガスの保安に関する事 ☐ 危険物安全協会の指導に関する事

課 名	係 名	事 務 分 掌
警 防 課	警 防 係	☐ 警防業務及び救助業務の基本計画に関する事 ☐ 警防及び救助車両、機械器具の整備計画に関する事 ☐ 警防及び救助機械器具の研究及び改良に関する事 ☐ 警防及び救助業務、技術の研究開発に関する事 ☐ 職員の教育訓練、体力管理、安全管理に関する事 ☐ 火災原因調査の研究及び調査員の指導に関する事 ☐ 災害時の報告並びに警防及び救助統計に関する事 ☐ 家庭防火の推進に関する事
	救 急 係	☐ 救急業務の基本計画に関する事 ☐ 救急自動車及び救急機械器具の整備計画に関する事 ☐ 救急業務及び救急技術の研究開発に関する事 ☐ 救急隊員の教育訓練に関する事 ☐ 救急搬送証明書の発行に関する事 ☐ 感染防止対策に関する事 ☐ 患者等搬送事業者の認定及び指導に関する事 ☐ 応急手当の普及啓発に関する事
	通 信 係	☐ 災害活動の指揮及び通信統制に関する事 ☐ 消防相互応援協定に関する事 ☐ 火災警報、火災注意報の発令及び広報に関する事 ☐ 通信施設の設置、保守管理及び運用計画に関する事 ☐ 通信業務の統計に関する事 ☐ 消防団員の教育訓練に関する事 ☐ 消防協会及びまとい会の連絡調整に関する事

消防救急デジタル無線施設

(R 7 . 4 . 1 現在)

無 線 局 分 類		総 数	消 防 本 部	香 美 町	新 温 泉 町
総 数		182 (31)	69 (31)	68	45
基 地 局		4	4		
移 動 局	車 載 用	88	16	35	37
	可搬型移動	3	3		
	携 帯 用	87 (31)	46 (31)	33	8

※ () はアナログ方式

消防力の整備指針と現有状況

(R 7 . 4 . 1 現在)

区 分		基 準 (A)	現 有 (B)	本部(署)	分署	出張所	充足率 (%) B / A
施設等	署 所	3	3	1	1	1	100.0
	消 防 用 車 両	11	15	8	4	3	136.4
	指 揮 車	1	1	1			100.0
	消防ポンプ自動車	4	5	2	2	1	125.0
	はしご付消防自動車	1	0	0			0.0
	救 助 工 作 車	1	1	1			100.0
	救 急 自 動 車	4	4	2	1	1	100.0
	器 材 搬 送 車		1	1			
	広 報 車		3	1	1	1	
人員	合 計	98	79	50	17	12	80.6
	隊 員	指 揮 車	9	2	2		22.2
		消防ポンプ自動車	42	37	13	12	88.1
		はしご付消防自動車	9	0			0.0
		救 助 工 作 車	12	8	8		66.7
		救 急 自 動 車	(36)	(36)	(18)	(9)	100.0
	通 信 員	5	5	5			100.0
	予 防 要 員	13	13 (9)	9 (5)	4 (4)		100.0
	庶務の処理等の人員	8	14	13	1		175.0

※ 再任用4名含む 救急自動車は乗り換え運用 予防要員の内()は消防ポンプ自動車兼任

消 防 車 両

(R 7. 4. 1 現在)

配置場所	車 両 名 称	車 両 写 真	配置年月	排気量 cc	総重量kg	全高mm	主な特徴
	メーカ－(車種名)				全長mm	全幅mm	
消防本部 (署)	指揮車		R 3. 3	1, 490	2, 190	2, 090	四輪駆動
	トヨタ(タウンエース)				4, 080	1, 660	
	広報車		H25. 1	1, 990	2, 170	2, 040	ワイヤレス放送装置
	スズキ(ランディ)				4, 680	1, 690	四輪駆動
	消防ポンプ自動車(CD-I型)		H28. 12	4, 000	5, 435	2, 900	A-2級ポンプ
	ヒノ(デュトロ)				5, 670	1, 900	四輪駆動
	器材搬送車		H24. 2	4, 000	6, 355	2, 570	テールゲート昇降装置
	ヒノ(デュトロ)				5, 250	1, 880	資器材収納ボックス×4 四輪駆動
	救急工作車(II型)		R 6. 2	5, 120	10, 900	3, 170	クレーン装置
	ヒノ(レンジャー)				7, 880	2, 310	四輪駆動
	13mブーム付多目的消防ポンプ自動車		R 6. 10	5, 120	11, 940	3, 040	タンク水 900 ℓ
	ヒノ(レンジャー)				7, 430	2, 330	四輪駆動
	高規格救急車		R 4. 11	2, 690	3, 145	2, 510	両側スライドドア
	トヨタ(ハイメディック)				5, 660	1, 890	四輪駆動
	高規格救急車		H29. 3	2, 690	3, 225	2, 490	両側スライドドア
	トヨタ(ハイメディック)				5, 650	1, 890	四輪駆動
	連絡車		H27. 6	650	1, 410	1, 890	四輪駆動
	ダイハツ(ハイゼットカーゴ)				3, 390	1, 470	
	公用車		R 4. 12	1, 490	1, 535	1, 540	四輪駆動
	ホンダ(フィット)				3, 990	1, 690	
香住分署	広報車		H29. 1	1, 980	2, 110	2, 070	ワイヤレス放送装置
	トヨタ(ヴォクシー)				4, 690	1, 690	四輪駆動
	消防ポンプ自動車(CD-I型)		R 2. 3	4, 000	5, 805	2, 860	A-2級ポンプ
	ヒノ(デュトロ)				5, 700	1, 900	四輪駆動
	水槽付消防ポンプ自動車(I-B型)		H30. 3	5, 120	10, 710	3, 150	タンク水 1, 500 ℓ
	ヒノ(レンジャー)				7, 300	2, 380	四輪駆動
村岡出張所	高規格救急車		R 4. 2	2, 690	3, 185	2, 500	両側スライドドア
	トヨタ(ハイメディック)				5, 660	1, 890	四輪駆動
	広報車		R 2. 12	1, 590	2, 070	2, 040	四輪駆動
	ニッサン(バネット)				4, 410	1, 690	
	消防ポンプ自動車(CD-I型)		H23. 3	4, 000	5, 475	2, 830	A-2級ポンプ
	ヒノ(デュトロ)				5, 910	1, 880	四輪駆動
	高規格救急車		H30. 12	2, 690	3, 235	2, 490	両側スライドドア
	トヨタ(ハイメディック)				5, 660	1, 890	四輪駆動

資機材の保有状況

(R 7 . 4 . 1 現在)

名 称		総 数	本 署	分 署	出張 所	名 称		総 数	本 署	分 署	出張 所
警 防 資 機 材	B-2級動力消防ポンプ	1	1			救 助 資 機 材	かぎ付きはしご	4	3	1	
	C-1級動力消防ポンプ	3	1	1	1		三連はしご	4	2	2	
	D-1級動力消防ポンプ	2	1		1		空気式救助マット	3	1	1	1
	65 mm ホース	234	86	90	58		救命索発射銃	2	1	1	
	50 mm ホース	172	72	52	48		救助用縛帯	7	4	2	1
	40 mm ホース	56	20	17	19		バスケット担架	6	2	2	2
	発電機	16	9	3	4		可搬ウインチ	3	1	1	1
	投光器	10	7	2	1		マンホール救助器具	2	1	1	
	管そう	21	10	7	4		マット型空気ジャッキ	2	1	1	
	泡ノズル	9	4	4	1		油圧ジャッキ	1	1		
	背負い器	42	17	13	12		油圧スプレッダー	3	1	1	1
	ホースバッグ	16	6	8	2		油圧カッター	1	1		
	簡易水槽	6	2	2	2		エンジンカッター	3	1	1	1
	ジェットシューター	37	18	9	10		ガス溶断機	1	1		
	ウォーターチャージャー	3	1	1	1		チェーンソー	3	1	1	1
救 急 資 機 材	患者監視装置	4	2	1	1	救 急 資 機 材	鉄線カッター	8	2	4	2
	半自動式除細動器	4	2	1	1		空気鋸	2	1	1	
	AED(自動体外式除細動器)	3	1	1	1		万能斧	14	7	5	2
	自動式心肺蘇生器	4	2	1	1		ハンマー	5	2	1	2
	自動式吸引器(車固定用含)	9	5	2	2		携帯用コンクリート破断器具	1	1		
	血圧計	12	6	3	3		ハンマドリル	1	1		
	パルスオキシメータ	7	3	2	2		可燃性ガス測定器	3	1	1	1
	血糖測定器	4	2	1	1		空気呼吸器	33	22	7	4
	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡	4	2	1	1		送排風機	4	2	1	1
	酸素吸入器(車固定用含)	15	7	4	4		化学防護服	7	7		
	メインストレッチャー	4	2	1	1		陽圧式化学防護服	4	4		
	全脊柱固定用バックボード	12	5	3	4		救命胴衣	45	24	16	5
	脊柱固定用ケッド	4	2	1	1		救命浮環	12	5	4	3
	スクープストレッチャー	10	4	3	3		救命ボート	2	2		
	集団救急用担架	24	13	7	4		熱画像直視装置	4	2	1	1
	オゾンガス発生装置	3	1	1	1		雪中検索棒	12	6		6
	オゾン水生成器	3	1	1	1		冬山救助服一式	8	4		4